

## 2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	地域理学療法学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時間	前期	教室名	普通教室
担当教員	森下 昇	実務経験と その関連資格	理学療法士(2007年)、心臓リハビリテーション指導士、呼吸療法認定士 ボパースペーシックコース修了、急性期～在宅までセラピストの運営管理・実務を経験			
《授業科目における学習内容》						
<p>①地域リハビリテーションの理念や概要、理学療法士の役割について学習する。</p> <p>②地域リハビリテーションに関する施設・制度、鳥取市の社会資源について、グループワークを通して資料を作り発表する。</p> <p>③地域包括ケアシステムの概要と、理学療法士の役割について学習する。</p> <p>④鳥取で地域包括ケアシステムに取り組む理学療法士を招いて鳥取市の取り組みと問題点を学習する。</p> <p>⑤グループワークを通して地域リハビリテーションに関わる疾患について学習する。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験、出欠および課題発表内容等から総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
細田多穂監修:地域リハビリテーション学テキスト 改訂第2版 南江堂 2012						
《授業外における学習方法》						
フィールドワークや福祉機器についての事前学習と事後学習。						
《履修に当たっての留意点》						
各種運動療法の目的や注意点を理解し、実技を通して技術を身につけていきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	地域リハビリテーションの考え方について理解を深めることができる。	教科書 配布資料	事前学習 地域リハの考え方について教科書を読む(30分) 事後学習 授業の復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	ノーマライゼーション、地域リハビリテーションの定義、理学療法士が担う役割の範囲、地域リハビリテーションで求められる考え方と姿勢について学ぶ。			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	制度の変遷について理解することができる。	教科書	事前学習 制度の変遷について教科書を読む(30分) 事後学習 授業の復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	戦後の制度体制の変化について学ぶ。			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアについて理解を深めることができる。	教科書	事前学習 現行の医療保険、介護保険について教科書を読む(30分) 事後学習 授業の復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	医療保険・介護保険制度の内容、関連職種について学ぶ。			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアについて理解を深めることができる。	教科書	事前学習 障がい者制度等について教科書を読む(30分) 事後学習 授業の復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	障がい者制度、その他制度と関連職種について学ぶ。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域における理学療法士の仕事・役割について理解を深めることができる。	教科書	事前学習 各施設における理学療法士の役割について教科書を読む(30分) 事後学習 授業の復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	各施設における理学療法士の役割、リスク管理について学ぶ。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	鳥取市周辺の社会資源と課題について把握することができる。	教科書	事前学習 社会資源について教科書を読む(30分) 事後学習 授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	鳥取市周辺の社会資源と課題についてグループで調べ社会資源マップを作成する。		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	鳥取市周辺の社会資源と課題について把握することができる。	教科書	事前学習 社会資源について教科書を読む(30分) 事後学習 授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	鳥取市周辺の社会資源と課題についてグループで調べ社会資源マップを作成する。		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	地域における介護予防制度について理解することができる。	教科書 資料	事前学習 介護予防について調べ学習(30分) 事後学習 授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	介護予防とそれに対する取り組みについて学ぶ。		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	対人援助について理解を深めることができる。	配布資料	事前学習 対人援助について教科書を読む(30分) 事後学習 授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	エンパワメント, エコマッピングについて学ぶ。		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	各疾患に対する地域リハビリテーションを学ぶ。	関連資料	事前学習 配布プリントを読んでおく(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	整形外科疾患		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	各疾患に対する地域リハビリテーションを学ぶ。	関連資料	事前学習 配布プリントを読んでおく(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	脳血管障害		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	各疾患に対する地域リハビリテーションを学ぶ。	関連資料	事前学習 配布プリントを読んでおく(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	ターミナル		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	鳥取における地域包括ケアシステム構築に向けた理学療法士の役割について理解することができる。	関連資料	事前学習 福祉機器についての予習(30分) 事後学習 見学内容まとめ(30分)
		各コマにおける授業予定	鳥取で地域包括ケアシステムに取り組む理学療法士を招いて鳥取市の取り組みと問題点を学習する。		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	鳥取における地域包括ケアシステム構築に向けた理学療法士の役割について理解することができる。	関連資料	事前学習 配布プリントを読んでおく(30分) 事後学習 授業を復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	鳥取で地域包括ケアシステムに取り組む理学療法士を招いて鳥取市の取り組みと問題点を学習する。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域リハビリテーションについてのまとめ	配布資料	事前学習 配布プリントを読んでおく(30分) 事後学習 授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	まとめ		